

「 保 健 」	単 位 数	1 単 位 (1～2)
	学科・学年・学級	海洋科学科 第2学年A～B組

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	<p>1 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てます。</p> <p>2 わが国の疾病構造や社会の変化に対応して、健康を保持増進するためには、個人の行動選択やそれを支える社会環境づくりなどが大切である。というヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにしま</p>
使用教科書・副教材等	大修館書店 最新高等保健体育 (302) 保健ノート

2 学習計画及び評価方法等

(1) 学習計画等

学 期	学 習 内 容	月	学 習 の ね ら い	備 考 (学習活動の特記事項, 他教科・総合的な学習の時間・特別活動等との関連など)	考 査 範 囲
第 1 学 期	オリエンテーション 「保健」学習について	4	「保健」学習の意義や内容、評価の方法を理解します。		第 1 学 期 考 査
	2 単元 生涯を通じる健康 ①思春期と健康		○思春期における体の変化について説明できる。思春期の心の発達にかかわる健康課題が説明できる。		
	②性への関心・欲求と性行動	5	○性意識の男女差を、具体例をあげて説明できる。性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができる。		
	③妊娠・出産と健康		○妊娠・出産の課程における健康課題について説明できる。妊娠・出産期に活用できる母子保健サービスをあげることができる。		
	④避妊法と人工妊娠中絶		○家族計画の意義と適切な避妊法について説明できる。人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について説明できる。		
	⑤結婚生活と健康	6	○心身の発達と結婚生活の関係について説明できる。結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動をあげることができる。		
	⑥中高更年期と健康		○年をとることにもなう心身の変化にはおのようなものがあるか説明できる。中高年期を健やかに過ごすための社会的な取り組みについて説明できる。		
	⑦医薬品とその活用		○医薬品の正しい使用法について説明できる。医薬品の安全性を守る取り組みについて例をあげて説明できる。		
	⑧医療サービスとその活用	7	○さまざまな医療機関の役割について説明できる。医療サービスを受けるときの留意点をあげることができる。		
	⑨保健サービスとその活用		○保健行政の役割について例をあげながら説明できる。保健サービスの活用の例をあげることができる。		
⑩さまざまな保健活動やその活用	○民間機関・国際機関などの保健活動や対策について例をあげて説明できる。				

第1学期	【課題・提出物等】 1 授業の中で使用するプリント類。 2 配布するプリント・保健ノート。																	
	【第1学期の評価方法】 学期中間・期末考査の成績，プリント・保健ノートなどの提出物の内容，学習活動への参加の意欲や状況等を総合的に評価します。評価方法は後述のとおりです。																	
第2学期	3 単元 社会生活と健康 ①大気汚染と健康	9 or 1	授業内容に夏休み（冬休み）の課題の中からも取り入れま す。 ○大気汚染の原因とその健康影響を説明できる。地球規模の環境問題について，例をあげて説明できる。 ○水質汚濁の原因とその健康影響説明できる。土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。 ○こんにちの環境汚染の特徴について説明できる。環境汚染を防ぐためのさまざまな取り組みについて例をあげて説明できる。 ○ごみ処理の現状や，その課題について説明できる。安全で質のよい水を確保するためのしくみと課題を説明できる。 ○行政，生産・製造者による食品の安全性のための対策について例をあげて説明できる。食品の安全のため，私たち消費者が行うべきことを例をあげて説明できる。 ○働く人の健康問題が，どのように変化してきたかを説明できる。労働災害の防ぎ方についての原則を説明できる。余暇の大切さと活用の仕方について説明できる。 ○職場が行う健康増進対策について例をあげて説明できる。余暇の大切さと活用の仕方について説明できる。	第2 or 3 学期 考査														
	②水質汚濁，土壌汚染と健康	10 or 2																
	③環境汚染を防ぐ取り組み	11 or 3																
	④ごみ処理と上下水道の整備	12 or 3																
	⑤食品の安全を守る活動																	
	⑥働くことと健康																	
	⑦働く人の健康づくり																	
【課題・提出物等】 1 授業の中で使用するプリント類。 2 配付するプリント・保健ノート。																		
【第2 or 3学期の評価方法】 学期中間・期末考査の成績，プリント・保健ノートなどの提出物の内容，学習活動への参加の意欲や状況等を総合的に評価します。評価方法は後述のとおりです。																		
【年間の学習状況の評価方法】 「関心・意欲・態度」(15%)，「思考・判断」(15%)，「知識・理解」(70%)の3つの観点にもとづいて評価された各学期の成績を総合して，学年の学習成績とします。 学年の評定は，保健に限らず全教科において，次のとおり5段階によって示されます。																		
<table border="1"> <tr> <td>「十分満足できると判断されるもののうち，特に高い程度のもの</td> <td>…</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>「十分満足できると判断されるもの」</td> <td>…</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>「おおむね満足できると判断されるもの」</td> <td>…</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>「努力を要すると判断されるもの」</td> <td>…</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>「努力を要すると判断されるもののうち，特に低い程度のもの</td> <td>…</td> <td>1</td> </tr> </table>				「十分満足できると判断されるもののうち，特に高い程度のもの	…	5	「十分満足できると判断されるもの」	…	4	「おおむね満足できると判断されるもの」	…	3	「努力を要すると判断されるもの」	…	2	「努力を要すると判断されるもののうち，特に低い程度のもの	…	1
「十分満足できると判断されるもののうち，特に高い程度のもの	…	5																
「十分満足できると判断されるもの」	…	4																
「おおむね満足できると判断されるもの」	…	3																
「努力を要すると判断されるもの」	…	2																
「努力を要すると判断されるもののうち，特に低い程度のもの	…	1																

<p>確かな学力を身に付けるためのアドバイス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で教科担当の「説明を聞いたり」「板書を書き留める」だけでなく、積極的に自分自身の生活を振り返り、健康の保持増進を図るための課題を見つけることが大切です。さらには、学習した内容をもとに、自分や集団の課題を解決する方法を見つけ出すことも求められています。 ・プリントや保健ノートを中心に学習を進めます。学習の流れに乗りおくれのないよう積極的に活動することが大切です。 ・新聞やニュースに気を配り、保健や健康に関する記事をスクラップするなどして日頃から関心を持つことが大切です。
<p>授業を受けるに当たって守ってほしい事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントやワークシートのファイルは毎時間必ず準備してください。 ・授業チャイムと同時に始めますので、休み時間中に教科書及び保健ノートを準備しておき、チャイムと同時に着席を完了してください。 ・欠席した場合のプリントやワークシートは次回の授業で担当者に申し出てください。

(2) 評価の観点、内容及び評価方法

評価の観点及び内容		評価方法
<p>関心・意欲・態度 (10%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・健康の保持増進に必要な事柄について関心を持っているか。 ・仲間と協力して資料を集めたり、意見交換しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業場面での参加の仕方や意欲・態度の観察 ・保健ノートや提出物の記述内容からの読みとり ・授業反省カードの記述内容の読みとり ・学期末テストの解答からの読みとり
<p>思考・判断 (20%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のこれまでの学習や体験、資料、などを元にしたたり、他の人の意見や考えを聞いたりして、課題の設定や解決の方法を考え、判断しているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保健ノートや提出物の記述内容からの読みとり ・発表の内容の聞きとり
<p>知識・理解 (70%)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な生活行動を選択し、実践すること及び環境を改善していく努力が必要であることを理解しているか。 ・個人生活及び社会生活の健康や安全について、課題解決に役立つ知識を身に付けているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査の結果 ・保健ノートの記述内容の読みとり ・発表の内容の聞きとり

3 担当者からのメッセージ

<p>「保健」という科目は、「健康を保つ」ことを取り扱う授業で、毎週1時間の授業が行われます。健康問題がテレビや新聞等で大きく取り扱われる現状の中で、正しい情報を取り入れ適切な生活行動を選択できるようになることが求められています。</p> <p>「保健」では、自分や家族の健康を保持増進するための基本的な事項を理解するだけでなく、日常生活の中の課題を見つけ出し解決の方法を導き出すことができるような授業を展開します。</p> <p>日常生活において、空気と同じようにあって当然、なくなると困るもの、それが健康です。毎日の生活の中で「体の健康」「心の健康」に目を向けましょう。</p>
